

# 感染症情報 8月9日～15日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①RSウイルス感染症	340例(堺市	13例)
②感染性胃腸炎	277例(堺市	24例)
③突発性発疹	42例(堺市	0例)
④溶連菌感染症	39例(堺市	1例)
⑤咽頭結膜熱	31例(堺市	3例)

が報告された。前週比、39.2%減の766件であった。お盆期間を含むことを考慮する必要がある。RSウイルス感染症が府下で前週より29%減、堺市で前週23例→今回13例であった。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて48%減、堺市では前週45例→今回24例であった。溶連菌感染症は府下で41%減、堺市で前週4例→今回1例であった。咽頭結膜熱が府下で42%減、堺市で前週・今回とも3例であった。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	7/26～8/1	+5, 657例、累計115, 025例に、
	8/2～8/8	+7, 433例、累計122, 458例に、
	8/9～8/15	+9, 989例、累計132, 447例になっていた。
陽性率	7/28～8/3	88, 345検査中、6, 069件陽性、陽性率 6.9%、
	8/4～8/10	89, 344検査中、7, 598件陽性、陽性率 8.5%、
	8/11～8/16	94, 716検査中、11, 117件陽性、陽性率 <b>11.7%</b>

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	7/26～8/1	+332例、累計は8, 046例(原文ママ)であった。
	8/2～8/8	+421例、累計は8, 457例(原文ママ)であった。
	8/9～8/15	+621例、累計は9, 086例(原文ママ)であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19・20・21・27・30、5/6・7・8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5・7・10・14で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では8/15までに9,064例)

陽性率	7/29～8/4	5, 947検査中、360件陽性、陽性率 6.1%、
	8/5～8/11	4, 901検査中、480件陽性、陽性率 9.8%、
	8/12～8/18	6, 729検査中、727件陽性、陽性率 <b>10.8%</b> であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。